



# ・あひ光日月

The Catholic Diocese of Naha Newsletter

今年の教区の目標

神に希望の錨をおろすなら  
すべては祝される

〒902-0067 那霸市安里3-7-2

カトリック那霸教区本部

TEL.098-863-2020 FAX.098-863-8474

発行人 W.F.バーント司教 1部40円

<http://www.naha.catholic.jp/>

(1) 2025年 9月1日 (毎月1日発行) カトリック那霸教区報 MINAMI NO KŌMYŌ 第802号 (9月号)

## サマーキャンプを終えて、感謝！

安里教会 ヨセフ フイ神父



2025年の那霸教区サマーキャンプを、神様の恵みのうちに無事に終えることができました。テーマは「希望の人となる」でした。この数日間、私たちは教会において、家族において、そして社会において、希望を生きる人となるために学び、祈り、分かち合うことができました。今年のサマーキャンプの責任者として、私たちの司教、司祭、シスターたち、ベトナムの青年たち、那霸教区の女性の会の方々、全ての信徒の皆さんとの愛、寄付、祈りそして支援に心から感謝したいと思います。今年のサマーキャンプを成功させるために協力してくださった皆さん、ありがとうございます。

また、サマーキャンプに参加した子供たちや付き添いで来られた保護者の皆様にも感謝申し上げます。来年のサマーキャンプ(第57回)でお会いできることを願っています。

さらに、このサマーキャンプの運営に協力してくださった那霸教区の青少年グループにも感謝したいと思います。



## 2025 Summer Camp Faith Experience

**Hiroki Nakamura 2025 Summer Camp Helper**

This year's summer camp marked my first time returning as a helper and the nurse in charge in about eight years. My cousin Seira, participated in this camp as a nun this year.

Seira and I have been involved with this summer camp since elementary school. We continued to serve together as helpers through high school and even after graduating.

Returning to this camp with Seira as Sr. Seira and me as a parent fills me with a deep sense of nostalgia, wonder and gratitude. To me, Faith is a great source of strength though it is invincible, I can truly feel it. I feel faith most deeply during this camp.

The theme for this year is "Become the Person of Hope". Reflecting on my experiences as a participant, I recall the numerous individuals who ignited a spark of hope within me. When I was in elementary school, Mercy came to Okinawa as a Lay Missionary. In middle school, I met other priests and sisters from Vietnam. In



College, I met Fr. Wayne who is now our Bishop in the Diocese. All of these people, who came to Okinawa at different times, were guiding lights for me. They taught me so much about the true meaning of Faith, Hope and Love. Thanks to those guiding lights. I've been able to forge my own path and establish a foundation of faith. The brothers and sisters I met at summer camp are the treasures in my life-gifts of love from God. I am truly grateful for these encounters from the bottom of my heart. Now, the joy and inspiration I experience through this camp as a parent and Seira as a Sister, we both hope to become a guiding light for the next generation passing on Faith, Hope and Love.

## Message of Gratitude – Summer Camp 2025

**Dear brothers and sisters in Christ,**

We have had a truly wonderful Summer Camp this year, and I would like to take a moment to express my heartfelt gratitude to the Diocese of Naha—especially to all parishioners, volunteers, youth, and everyone who contributed to making this camp a reality. Your support, prayers, and generous contributions made this event a joyful and faith-filled experience for our children and young people.

This year's camp was centered on the theme: "Become a Person of Hope."

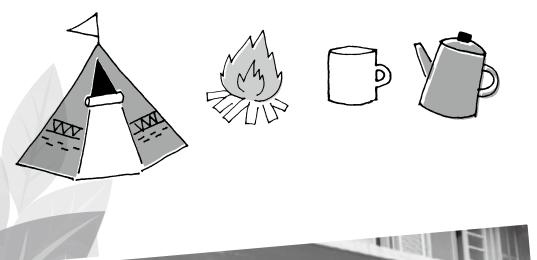
Through various activities, prayers, studies, and plays, our children and youth learned how to be sources of hope in their families, their parishes across the Naha Diocese, and in the wider world.

May the spirit of hope continue to grow in our hearts and guide all that we do. Together, let us nurture a community where each of us becomes a beacon of hope, reflecting God's light and love to those around us.

**With deep gratitude and every blessing,  
2025 Summer Camp Director Fr. Joseph Bui**



# Summer Camp 2025



## 日帰りキャンプ

平良と保良の子供会は、今年の夏の行事として、日帰りサマーキャンプを行いました。保育園児から高校生までの9人に、神父様、シスター、保護者等、総勢23名が参加し、久しぶりに保良教会が賑わいました。朝の10時からごミサが始まり、ちょうど長崎原爆の日だったので、戦争の無い平和な世界になるよう祈りを捧げました。

ピーター神父様は、聖年について話してください、ロゴマークのポスターを見せながら、絵の意味を一つ一つ教えて下さいました。今年は特別な恵みの年であること、また、クイズ形式のお話では、新しい教皇様のお名前など、教会のいろんな勉強が出来たことだと思います。ミサの次は、ゲーム、クイズ、スイカ割りで楽しく過ごし、皆の笑い声が聖堂に響きました。楽しみの昼食は、カレーライス、焼き肉、デザートと、信徒スタッフの心のこもった料理を美味しいいただきました。昼休みの後は、いざ！保良川プールへ。子供達は浮き輪を抱えて大はしゃぎ！水中鬼ごっこなど水遊びを満喫しました。初めての試みでしたが、天気にも恵まれ、多くの信徒の物心両面の協力のおかげで有意義に出来た事を感謝したいです。今回のテーマである「聖年の集い」は、とても実りある集いが出来たこと、何より神様、そして聖母、守護の天使に見守られ、皆んな元気で、無事に終えた事に感謝します。最後は神父様の祝福をいただき、さらなる希望のうちに帰宅につきました。主に賛美。（島尻記）



## 沖縄宗教者の会、祈りと平和の集い

「沖縄から世界へ拡げよう平和の祈り」をスローガンに、今年も平和祈念堂に沖縄の宗教者の方々と信徒の方々が集い、共に祈りを捧げた。カトリック教会からは教区聖歌隊のカンタ・カトリカが歌を捧げた。



## 司教訪問



8月10日 与那原教会



8月10日 与那原教会



8月17日 首里教会



8月17日 首里教会



8月31日 普天間教会



8月31日 普天間教会

## 長崎教区の平和学習



去る8月18日（月）から8月20日（水）にかけて、中村倫明大司教を団長に、長崎教区平和推進委員会が高校生10名を率いて沖縄訪れ、平和学習を行った。3日目の朝ミサは安里教会で与り、ウェイン司教を表敬訪問して、今回の学習の最終日、糸数壕や平和の礎を訪れて、戦争で犠牲になった方々のため祈りを捧げた。

## 第5回 「祖父母と高齢者のための世界祈願日」

(2025年9月14日)

この祈願日の教皇メッセージは、  
とりわけ高齢者自身へと向けられます。  
共にお祈りいたしましょう。

## 那覇教区子どもと 女性の権利を擁護するデスク



相談窓口  
☎098-863-2020  
火・水・木  
13:00~17:00



## NPO法人ぶどう園の会 訪問看護ステーション クララ

TEL&FAX:098-937-5001  
住所 沖縄市泡瀬2丁目37-15  
・基本受付 月曜日~金曜日(申込、相談など)  
・営業時間 8:30~17:30  
・営業日 24時間365日(緊急対応含む)



私たち は故人とご遺族の意向  
を最優先に考えます。何でもご  
相談下さい。

那覇市首里鳥堀町4-57-3  
TEL&FAX:098-885-8205  
<http://w1.nirai.ne.jp/yasurai>  
E-mail: yasurai@nirai.ne.jp

葬祭の  
「やすらい企画」

24時間  
受付

## 9月 一日黙想会へのご案内

指導司祭: ウェイン・フランシス・バート司教様

テーマ: イエスは言われた

- ・日 時 9月13日 (土)
- ・会 場 聖クララ修道院 (与那原教会)
- ・受 付 09:30
- ・講 話 10:00~11:00
- ・休 憩 11:00~11:15
- ・個人黙想 11:15~12:15 (ゆるしの秘跡:希望者)
- ・昼 休 み 12:15~13:00
- ・分かち合い 13:00~14:30 (4班に分かれて行います)
- ・掃 除 14:30~14:50 (会議室と食堂の清掃及び復旧、終わり次第、速やかに聖堂へ移動してください)
- ・ミ サ 15:00~16:00

※持参するもの 聖書・弁当・飲み物・会費500円

連絡先: 098-945-2354 098-945-8649  
聖マリアの汚れなき御心のフランシスコ姉妹会

日々の暮らしの中で私たちは気づかず自分自身を見失いがちかもしれません。そんな時に自分を取り戻し、見直すことができればと思います。

計  
報

安里教会 マリア・ベルナデッタ	江夏 紗子様	二〇一五年八月十三日帰天
首里教会 エリザベト	久保田富雄終身助祭 ドン・ボスコ	二〇一五年八月二十一日帰天
二〇一五年八月二十一日帰天 享年九十一	二〇一五年八月二十一日帰天 享年九十三	二〇一五年八月十三日帰天 享年九十三
知念 利子 様		

~ご遺族の心をもって奉仕する~

そうてんしゃ

## 葬典社

\*創業30数余年・・・。

\*皆様に支えられ「感謝」とともに人生を閉じるための  
お手伝いをさせていただいております。

\*ご質問、ご相談、24時間、いつでもお電話下さい。

「ゆうなの会」会員募集中です。

ひがたかしげ  
(実務担当) 比嘉 高茂

24時間  
受付

てんごく  
☎098-853-1059

